

# 道有形文化財「十二面観音立像」 今夏、四年ぶりの一般公開

町が所蔵する道有形文化財の鎌倉時代の仏像「木造十二面観音立像」の保存展示用ケースを購入し、今夏四年ぶりの一般公開を予定している。

仏像は高さ六〇五センチ、頭部に菩薩や怒りの面などがあり、



当初頭上の十面のうち二面が欠落している。着衣部分は木に金箔を張り付ける鍍金という技法で模様が施されている。専門家に「ふっくらとした柔らかなさのあるパランスの優れた美しい像」と評価されている。

専門家の指摘をきくかには本格的な調査が行われ、二〇〇七年三月に道有形文化財に指定された。その後、保護と防犯上の理由から役場の金庫に保管されている。

十三世紀前半に奈良を拠点に活躍した仏師善円に似た作風で同時期に造られたとみられる。

この仏像は町内香川の金宝院(廃寺)に八九〇年(明治三十三年)ごろ京都から仏来した。廃院後の一九九六年に町に寄

## 同時展示

吉前町ゆかりの作家故吉村昭さんの道内取材作品も展示



小説「戦艦武蔵」や網走などの刑務所から脱獄を繰り返した男を描いた「破獄」

大正四年、吉前村三毛別で起きたヒゲマ事件を題材にした「羅刹」など多彩な執筆作品で知られる作家故吉村昭さんの道内取材作品や手書き原稿、取材ノートなども展示する予定です。



## 知っていますか?

- ① 集落(地区)の数は ( )
- ② 国道は何線(号) ( )
- ③ 風車は全部で何基 ( )
- ④ 学校の数は ( )
- ⑤ これは何の形 ( )
- ⑥ 寺院の数は ( )
- ⑦ 港の数は ( )
- ⑧ 郵便局の数は ( )
- ⑨ 病院(クリニック、診療所)の数は ( )
- ⑩ 吉前町は今年で開拓何年 ( )

①は9集落 ②は2線 ③は42基 ④は5校  
⑤は吉前町の形 ⑥は10寺院 ⑦は2港 ⑧は3局  
⑨は2医院 ⑩は131年

吉前町に関する問題です。今後は、毎年八月の帰省時期に役場庁舎のロビーで約一週間の展示公開を予定している。

### 歴史の探究や 街並地図の修正など

総会と放談会開催

吉前町郷土史研究会の総会と放談会が五月三日に開催され、前年度の反省と今後の活動方針について活発な意見が交わされた。

事業計画では、学社融合事業「歴史発見と探検」へ

吉前町郷土史研究会の積極的協力、がわら版の発行、昭和三十年代の吉前、古丹別市街の街並地図の修正、郷土資料館への協力など、また、会員の増を積極的

### 街並地図の最終修正

昨年、昭和三十年代の吉前と古丹別市街の街並地図を作製し、両地区のイベント等に合わせて、二回づつ展示したところ、特に五十歳以上の方が興味を寄せられ、関心を集めました。また、建物の位置や存在の有無、商店の名称、道路の

変更などに、たくさんのご指摘をいただき大変ありがたかったです。

後日検討会議を開き、二つ指摘事項を精査して完成させ、今後の活用方法と広く利用されるよう、当研究会で話し合いがもたれる。

### 貴方とぜひ会員に

現在、郷土史研究会の会員は十八名ですが、毎年、病気や転出して減少傾向にあり、事業の遂行に支障を生じることが懸念されますので、

ふるさと吉前町の歴史と文化の探究に興味のある方はぜひ御入会してください。

お待ちしております。

御入会のお申し込みは、吉前町公民館(65-4-7-6)

### 郷土資料館から

古代の里の住居内にある物を破損したり中で遊ばないでください。

火遊びなどは絶対しないでください。

パークゴルフの用具(スラックとボール)の貸出しは午前十時から午後四時まで。

郷土資料館の周辺で異状を目にしたり、不審に感じたことがありますら資料館へご連絡ください。(04-29-54)